

FULUHASHI EPO's Corporate philosophy

トップインタビュー

経営理念・ガバナンス

沿革

価値創造プロセス

SDGs

事業概要

環境報告

社会性報告

会社概要

経営理念

当社は健全な経営を行う企業として、以下の経営理念を掲げて事業を遂行しています。

世のため 人のため 地球のため 社員のため
持続可能な社会を創造します

FULUHASHI Spirits

世の中にとて必要か？ 正しいか？ 環境にやさしいか？

〈自ら未来を創造する〉

- 1 新しい可能性にチャレンジし、持続可能な社会を実現します。
- 2 お客様の立場に立って考え、ニーズに応えます。
- 3 プラス発想と行動力で付加価値を高めます。
- 4 知性・技術・感性を育て、使命感を持って仕事に取り組みます。
- 5 豊かなこころでユーモアを忘れず仕事を楽しみます。

CSRの取組み

環境とともに

地球環境の保全と再生を取組むべき重要な経営課題と捉え、事業における環境負荷低減活動に主体的に取組み、資源の有効活用によりサステナブルな社会づくりにベストを尽くします。

社員とともに

社員一人ひとりの多様性を尊重し、働きがいをもって自己実現に向かう人材育成を目指します。ワーク・ライフ・バランスに配慮し、働きやすい職場環境づくりを進めます。

社会とともに

お客様、お取引先様、地域の方々など社会の様々な方とコミュニケーションを取り、お客様の立場に立って、誠実に製品やサービスをお届けします。お取引先様との相互発展・成長のため、ビジネスパートナーとして公正・透明な取引を行います。また、地域社会の一員として積極的に社会貢献活動を展開します。

ガバナンス

コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社は持続的な成長および中長期的な企業価値の向上を目指すとともに、法令遵守と企業経営の透明性を確保するため、経営と執行に対する実効性の高い監督機能を確立し、様々なステークホルダーの信頼に応えることのできるコーポレートガバナンス体制の構築を重視し、さらなる体制の向上に継続して取り組んでいきます。

リスクマネジメント

当社は、地震や台風などの自然災害、業務災害、機密情報漏洩などの様々なリスクに対応するため、2017年にリスク管理規程を制定しました。リスクマネジメント体制として総務部門を中心に、リスク分類ごとに主管部門を定めて対応する体制を整えています。またコンプライアンス委員会において、重要度の高いリスクについては対応策を決定し、リスクの識別および検討を行うとともに、毎年リスクの見直しをしています。内部監査室がリスク管理状況を監査し、その結果に基づき改善事項のフォローアップを行っています。

コーポレートガバナンス体制

- 2017年より社外取締役を選任、取締役8名中2名を社外取締役とする体制としています。
- 取締役の経営責任の明確化と経営の監督機能を強化しています。
- 2019年より社外監査役を選任しています。
- 2020年より監査役会を設置、監査役3名中2名を社外監査役とする体制にて、経営の適法性および健全性を監査しています。

